

2.14 (土)

日時：2月14日(土)午後1時～
場所：文京区民センター (地下鉄後楽園駅)
参加費：700円

竹島問題を どう考えるか

パク・ピョンソビ

報告 **朴炳涉さん**(竹島=独島問題研究ネット代表)

竹島=独島は固有領土か、強奪領土か

若宮啓文さん(朝日新聞本社コラムニスト)

ソウルでの竹島問題・国際シンポジウムの報告

私たちは、昨年10月に、「韓国併合」100年市民ネットワークを結成しました。1910年に韓国併合条約の締結が強行され、来年がその100年目となります。日本と朝鮮半島との友好と和解の道を探り出すことが、私たちの目的です。現在、そこには、歴史認識、「慰安婦」、靖国、竹島(独島)、拉致などいくつかの歴史的な懸案=難題がけわしく存在しています。どのようにして、これらの難問を解決してゆけばよいのか、理性的な努力が切実に求められています。

その一つの問題である竹島(独島)問題について、専門家とジャーナリストの報告を聞き、ともに考える場を創ることにしました。関心のある方の積極的な参加を呼びかけます。

参考文献：朴炳涉 「竹島と独島は固有領土か強奪領土か」『もうひとつの世界へ』第12号、ロゴス
若宮啓文「竹島と独島 これを『友情島』に…の夢想」『朝日新聞』2005年3月27日

3.21 共生を求めて～「韓国併合」100年 ・反省と和解のために

3月21日(土)午後6時～ 東京しごとセンター (飯田橋駅) 参加費 500円

報告 **中山武敏**(弁護士)

東京大空襲と朝鮮人被災者

宋富子(高麗博物館名誉館長)

愛するとき奇蹟は創られる

主催：「韓国併合」100年市民ネットワーク (関東)

連絡先 nikkan100net@hotmail.co.jp